



**AWS 公共セミナー 2026年**

# **公共分野におけるAI活用最新アップデート**

**高田 智己**

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社  
パブリックセクター技術統括本部

CSM・プロトタイプ・パートナー ソリューション技術本部 本部長

# 自己紹介

高田 智己 (Tomomi Takada)  
アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社  
パブリックセクター 技術統括本部  
CSM・パートナーソリューション本部 本部長

2013年 AWS Japanに入社。日本におけるコンサルティング部門の立ち上げと、エンタープライズのお客様のクラウド利活用の推進に従事。

2022年 公共部門のお客様のAWS移行を支援するカスタマーソリューションマネージメント本部を担当。

2024年 パートナーソリューション本部を兼任。

2026年 プロトタイピングソリューション本部を兼任。



# アジェンダ

1. 生成AIの最新トレンド
2. AWSの提供する生成AIサービス
3. 公共分野における生成AI活用の最新ユースケース
4. おわりに
5. Appendix

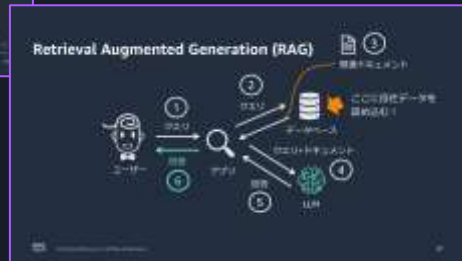
# 生成AIの最新トレンド



# 生成AIチャットボット(+RAG)からAgentic AI時代へ

**生成系 AI (Generative AI) とは**  
会話、ストーリー、画像、動画、音楽など、新しいコンテンツやアイデアを創造できる AI の手法

画像生成 | 動画生成 | コード生成



**AWS 生成AIサービスとツール**

LLM や基盤モデルを活用するアプリケーション

- Amazon Q Business
- Amazon Q Developer
- Amazon Q in QuickSight
- Amazon Q in Connect

LLM や基盤モデルを活用しアプリケーションを開発するためのツール

Amazon Bedrock

コードレベル | エージェント | Studio | カスタムモデルインポート

LLM と基盤モデルの学習と推論のためのインフラストラクチャ

- GPUs
- AWS Trainium
- AWS Inferentia
- Amazon SageMaker
- UltraClusters
- EFA
- EC2 Capacity Blocks
- Nitro
- Neuron



Amazon Quick | Amazon Connect

Introducing A NEW CLASS OF FRONTIER AGENTS

- Autonomous
- Scalable
- Long-running

Kiro autonomous agent

AWS Security Agent

AWS DevOps Agent



**AI-Driven Development**

AI 駆動開発



<https://www.youtube.com/watch?v=fixLkyFQsn0>

STRANDS-AGENTS V1.0 RELEASE

A2A SUPPORT

DATA PERSISTENCE FOR AGENT CONVERSATIONS

MULTI-AGENT WORKFLOWS



Amazon Bedrock AgentCore

あらゆるフレームワークとモデルを利用して構築した、高度な能力を持つエージェントを安全かつ大規模にデプロイして運用

2025/10/15 Generally Available

東京リージョンにもやってきました



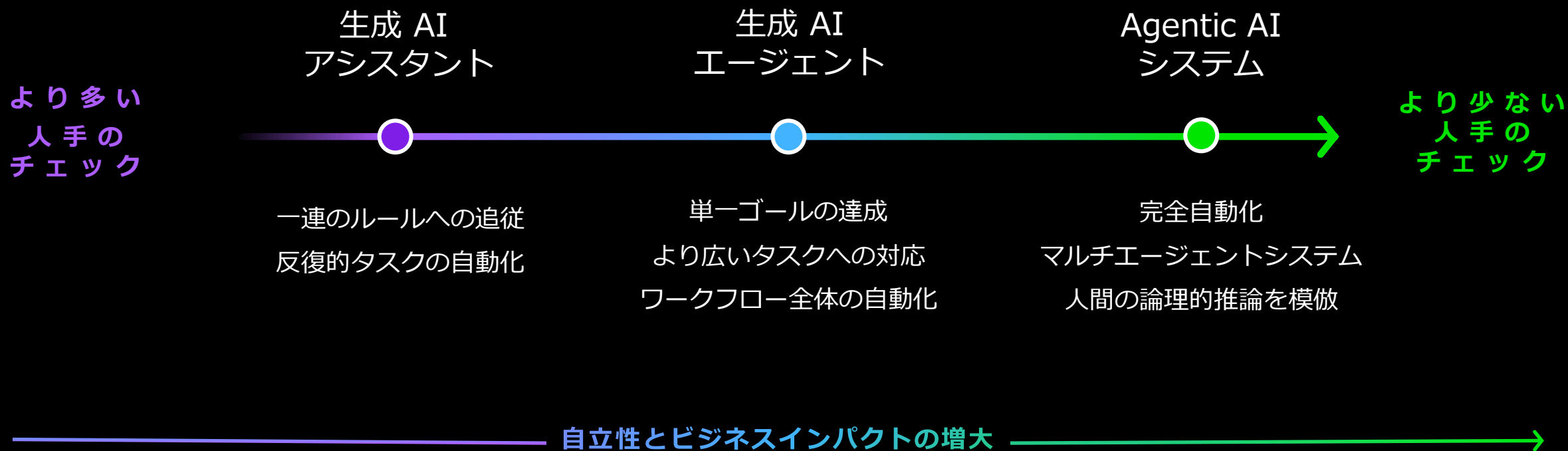
## 2022年末~2025年2月ごろまでのトレンド

- 頻出キーワード：LLM, AIチャット, RAG

## 2025年3月ごろからのトレンド

- 頻出キーワード：AI駆動開発、MCP (AIと既存システム連携)、AIEージェント

# Agentic AI への進化



# Amazon での生成 AI も Agent の活用へ

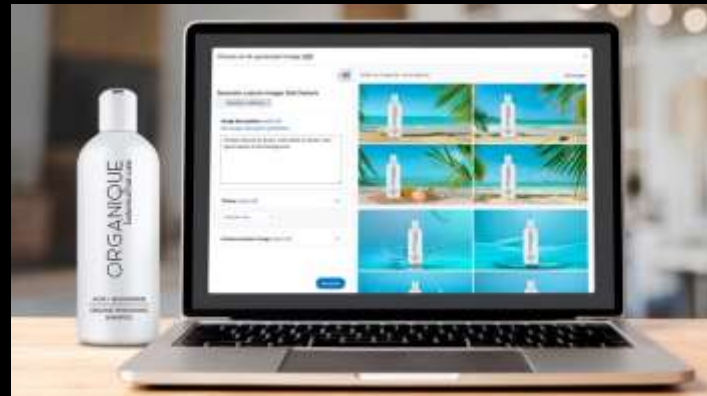
商品説明文の作成を補助する  
Enhance My Listing



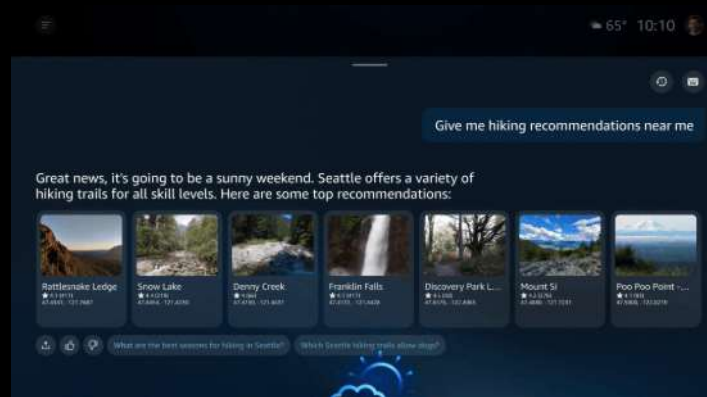
処方箋記載内容の  
集約と構造化



Amazon Ads での  
商品背景画像生成



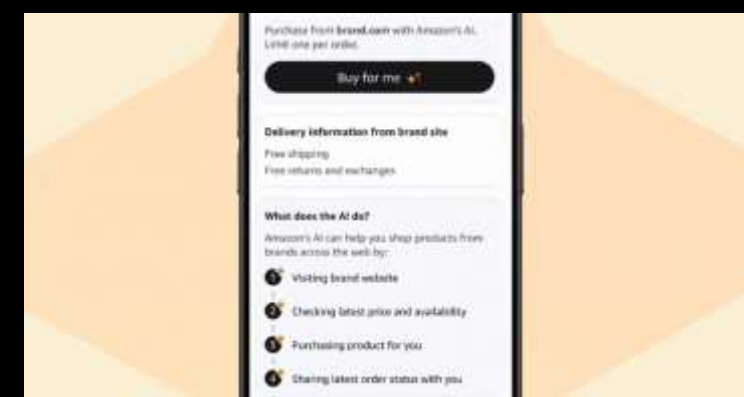
Alexa+ で自然な対話と  
ショッピングの実現



カスタマーレビューの  
ハイライト要約



AI Agent を用いた  
代理購買 “Buy For Me”



# AWSの提供するAIサービス



# AWS の提供する AI サービス

## アプリケーション

Kiro

Amazon Quick Suite

AWS Transform

Amazon Connect

AWS Marketplace

## AIアプリ & AI エージェント 開発サービス

### バーティカル統合

Nova Act

### エージェント開発SDK

### 柔軟な OSS

Strands Agents

## Amazon Bedrock

### モデル

Amazon Nova

Claude etc..

### 機能

最適化

ガードレイル

カスタム

### AgentCore

Runtime

1P Tools

Gateway

Identity

Memory

Observability

Knowledge Bases (RAG)

## インフラストラクチャ

### Amazon SageMaker AI

#### カスタムモデル構築

モデル構築

モデルトレーニング

MLOps

開発環境

Hyperpod

#### AI のためのデータ基盤

データ処理

ガバナンス

ストレージとデータベース

ベクトル検索

### AI向けプロセッサ

AWS Trainium

AWS Inferentia

GPUs

インターフェイス & プロトコル  
(MCP/A2A)

セキュリティ & プリシシー



# AWS の提供する AI サービス

## すぐ使えるAIエージェントを 使いたい人向けのサービス

Kiro

Amazon QuickSight

AWS IoT Form

Amazon Connect

AWS Marketplace

### AIアプリ & AI エージェント 開発サービス

バーティカル統合

Nova Act

エージェント開発SDK

柔軟な OSS

Strands Agents

## 独自のAIエージェントを作りたい人のための サービス/フレームワーク

Amazon Nova

Claude etc..

最適化

カスタム

Amazon Bedrock

Runtime

IP Tools

AgentCore

Gateway

Identity

Memory

Observability

Knowledge Bases (RAG)

### インフラストラクチャ

## AIモデルを作りたい人のための クラウドインフラ/サービス

モデル構築

モデルトレーニング

MLOps

データ処理

ガバナンス

AWS Trainium

AWS Inferentia

開発環境

Hyperparameter

ストレージとデータサービス

バケット検索

GPUs

インターフェイス & プロトコル  
(MCP/A2A)

セキュリティ & ポリシー

# AWS の提供する AI サービス

インターフェイス & プロトコル  
(MCP/A2A)

セキュリティ & ポリシー

## アプリケーション

Kiro

Amazon Quick Suite

AWS Transform

Amazon Connect

AWS Marketplace

## AIアプリ & AI エージェント 開発サービス

### パーティカル統合

Nova Act

### エージェント開発SDK

### 柔軟な OSS

Strands Agents

## Amazon Bedrock

### モデル

Amazon Nova

Claude etc..

### 機能

最適化

ガードレイル

カスタム

### AgentCore

Runtime

1P Tools

Gateway

Identity

Memory

Observability

Knowledge Bases (RAG)

## インフラストラクチャ

AIモデルを作りたい人のための  
クラウドインフラ/サービス

カスタムモデル構築

モデル構築

モデルトレーニング

MLOps

データ処理

ガバナンス

開発環境

Hyperparameter tuning

ストレージとデータソース

バケット検索

### AI向けプロセッサ

AWS Trainium

AWS Inferentia

GPUs

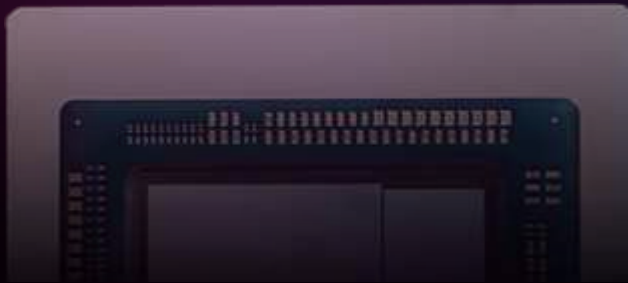


# 自社設計 AI アクセラレータチップ

AWS Inferentia



AWS Trainium



GA

Amazon EC2

# Trn3 UltraServers

大規模な AI の学習と推論において、業界最高のコスト性能を提供

4.4 x

計算能力

3.9 x

メモリ帯域幅

5 x

1 MWattあたりの  
AI トークン処理能力

- ✓ 最大規模のTRN3 UltraServer は、144 個の Tranium 3 チップを連結
- ✓ 362 FP8 ペタフロップスの巨大な計算能力を実現
- ✓ 何十万個ものチップで形成されるクラスターにスケールアウト可能

# AWS の提供する AI サービス

## アプリケーション

Kiro

Amazon Quick Suite

AWS Transform

Amazon Connect

AWS Marketplace

## AIアプリ & AI エージェント 開発サービス

### バーティカル統合

Nova Act

### エージェント開発 SDK

### 柔軟な OSS

Strands Agents

### Amazon Bedrock

#### モデル

Amazon Nova

Claude etc..

#### 機能

最適化

ガードレイル

カスタム

#### AgentCore

Runtime

1P Tools

Gateway

Identity

Memory

Observability

Knowledge Bases (RAG)

## インフラストラクチャ

### Amazon SageMaker AI

#### カスタムモデル構築

モデル構築

モデルトレーニング

MLOps

開発環境

Hyperpod

#### AI のためのデータ基盤

データ処理

ガバナンス

ストレージとデータベース

ベクトル検索

### AI向けプロセッサ

AWS Trainium

AWS Inferentia

GPUs

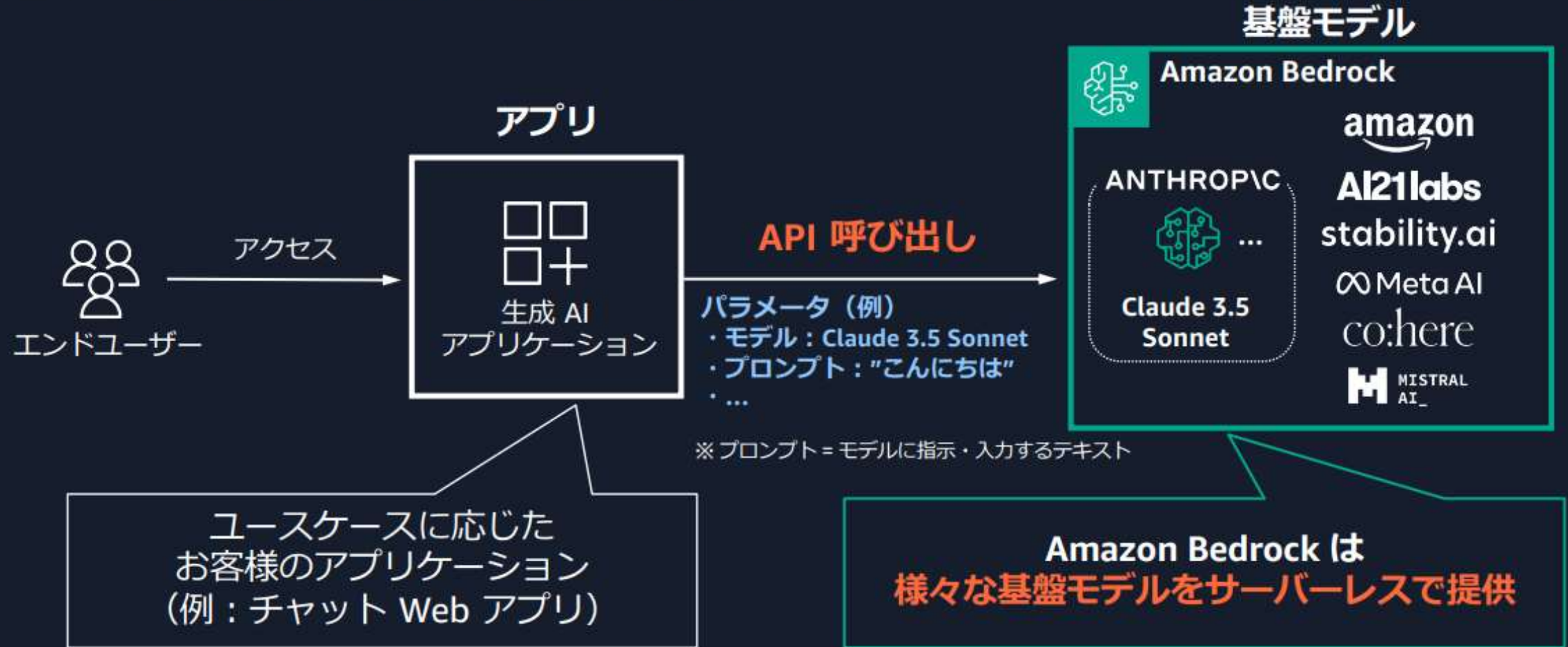
インターフェイス & プロトコル  
(MCP/A2A)

セキュリティ & プリシシー



# Amazon Bedrock

基盤モデルをサーバーレスで提供しており  
アプリケーションから API を通じて利用



# Bedrock - データプライバシー

## データは常にお客様の統制下



- お客様のデータは他のお客様のために使用されたり、他の基盤モデルプロバイダに共有されることはありません
- お客様のデータ(プロンプト、応答、Fine-Tuningされたモデル)は、お客様ごとに分離され、その作成されたリージョン内に留まります
- 現時点での準拠コンプライアンス：SOC, HIPPA, GDPR
- 日本国内クロスリージョン推論もサポート

\* サポートされるモデル：Claude Sonnet 4.5, 4.6 / Claude Haiku 4.5 / Nova2 Lite  
<https://docs.aws.amazon.com/bedrock/latest/userguide/inference-profiles-support.html>

GDPR: General Data Protection Regulation  
HIPAA: Health Insurance Portability and Accountability Act (医療保険の携行性と責任に関する法律)

# Amazon Bedrock

幅広いモデルの選択肢を提供 - 将来のモデル変更への柔軟性確保

AI21labs

amazon

ANTHROPIC

cohere

deepseek

Google

Luma

Meta

MINIMAX

MISTRAL  
AI

Moonshot AI

nVIDIA

OpenAI

Qwen

stability.ai

TwelveLabs

WRITER

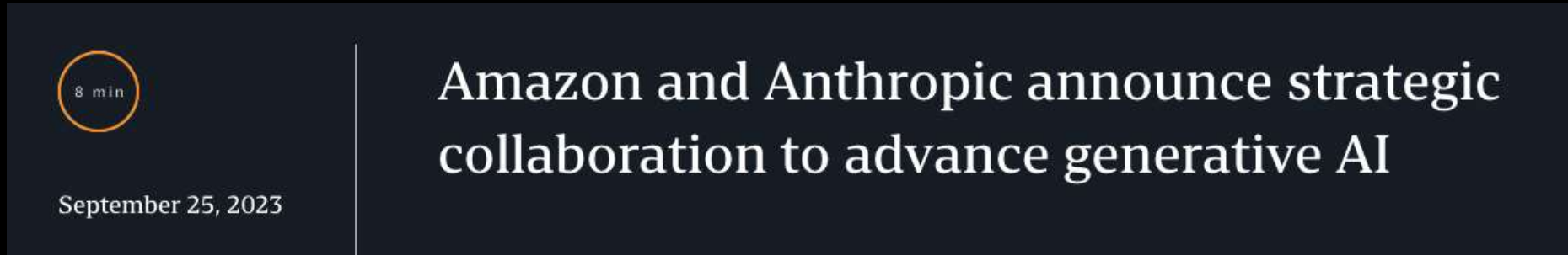
# Anthropic 社との戦略的提携



ANTHROPIC

生成AIの推進のために、Anthropic は Amazon と戦略的提携を発表

<https://www.aboutamazon.com/news/company-news/amazon-aws-anthropic-ai>



- AnthropicはAWSを主要なクラウドプロバイダーとして選択
  - 基盤モデルのトレーニングとデプロイを AWS Trainium / Inferentia チップ上で行う
- Anthropic は、ワークロードの大部分を AWS上で実行することを計画
- Anthropic は、世界中の AWS の顧客に対し、**Amazon Bedrock を通じて将来世代の基盤モデルへのアクセスを提供**することをコミット
- Amazon は、Amazon Bedrock を通じて、**Anthropicの基盤モデルを活用しAmazonの事業全体で新しい顧客体験を創造**



# Amazon Nova 2

リーズニングや対話型AIの用途で業界をリードするコストパフォーマンスを発揮する

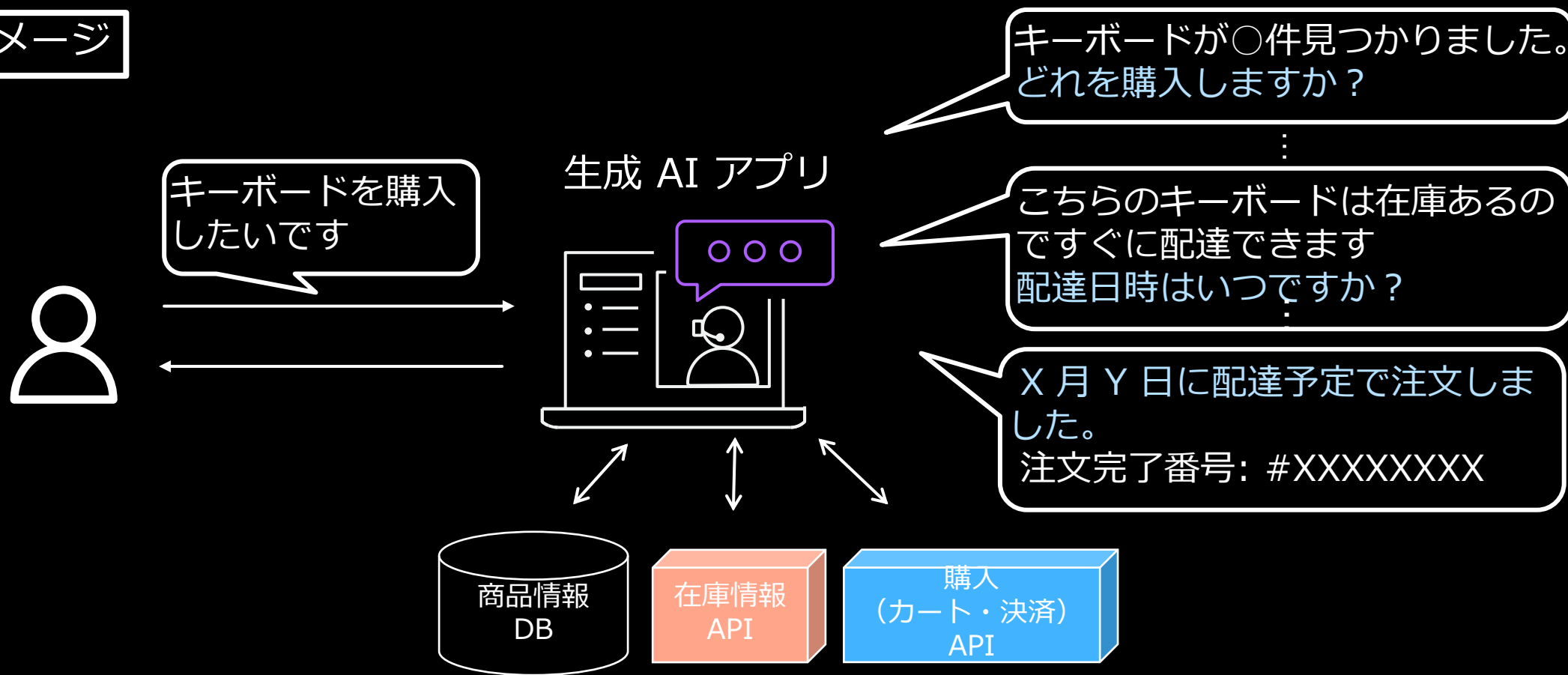
- **Nova 2 Lite** ※一般利用開始。Amazon BedrockのGlobal cross region inferenceを介して複数のリージョンから利用可能
  - 日常使用に適した高速でコスト効率の高いリーズニングモデル
- **Nova 2 Pro** ※プレビュー開始。Amazon BedrockのGlobal cross region inferenceを介して複数のリージョンから利用可能
  - 複雑で複数ステップにまたがるタスクに適した、最も高い知性を持つモデル
- **Nova 2 Sonic** ※一般利用開始。アジアパシフィック(東京)リージョンと他3リージョンで利用可能
  - 音声ベースの会話AIで業界最高水準の品質と価格を実現する、自然でリアルタイムなspeech-to-speechモデル
- **Nova 2 Omni** ※プレビューの早期アクセスを提供開始。Nova Forgeのお客様と一部のお客様が対象
  - マルチモーダル推論と画像生成を統合したオールインワンモデルで、テキスト・画像・音声・動画の入力から、テキストと画像の両方を生成する推論モデル。異なる入出力に対応するため複数のモデルを使いわける複雑性を削減



# データや外部 API との連携の実現

基盤モデル単体では外部との連携が必要なタスクの実行は難しい。  
自身のデータソースの活用や外部 API 連携と組み合わせてタスクの完了までを実現したい。

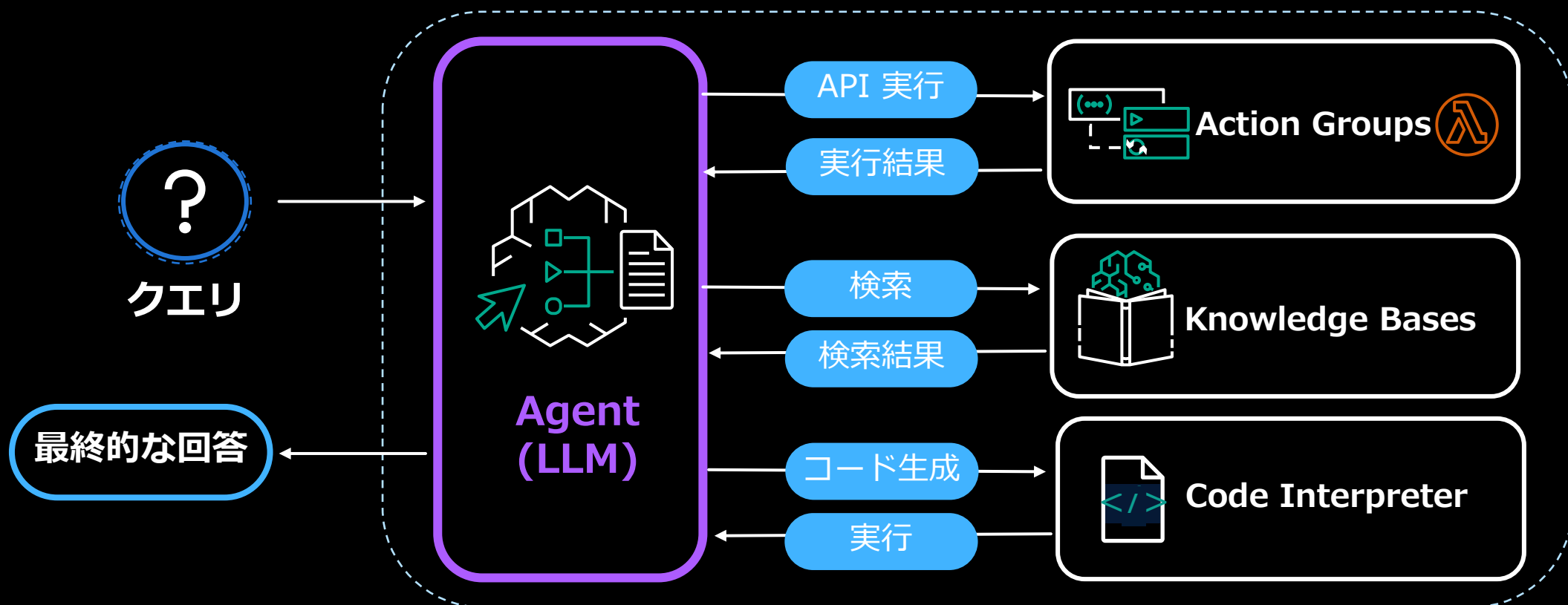
## 実現イメージ



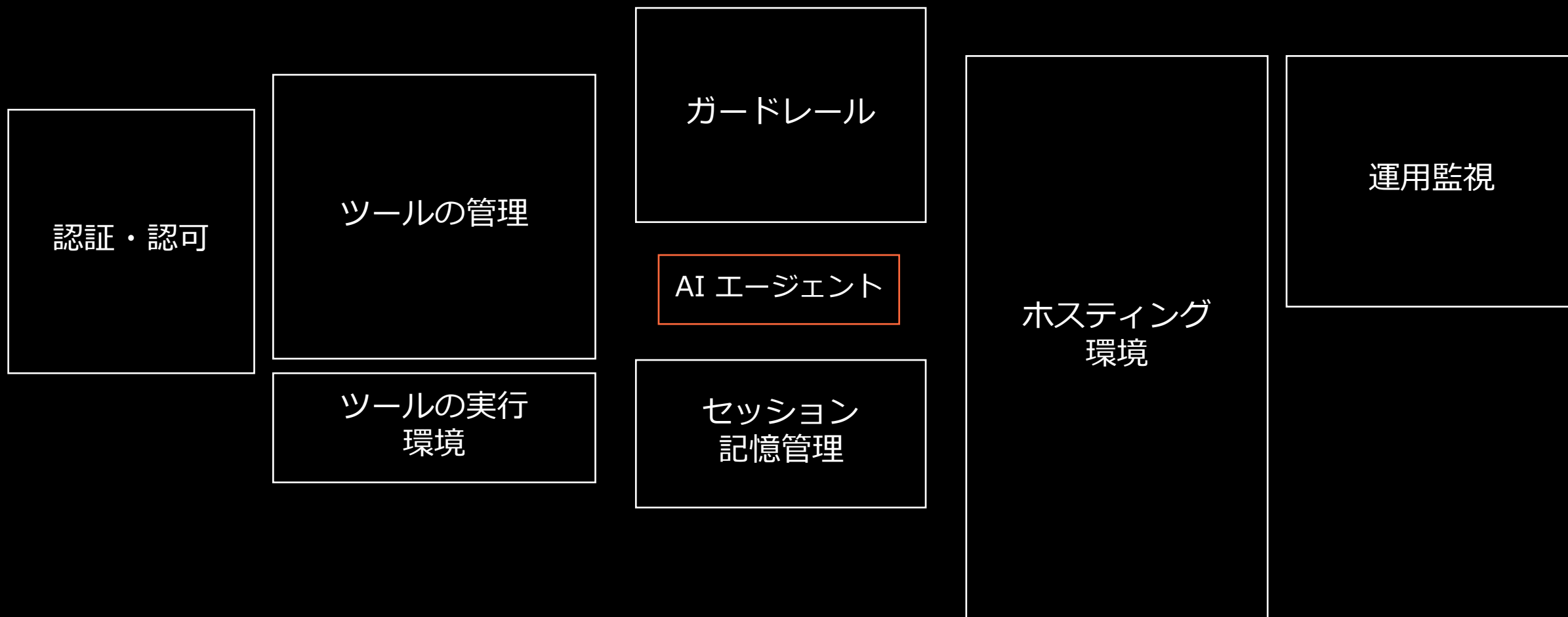
# Amazon Bedrock Agents

API を呼び出しタスクを実行する Agent 機能をフルマネージドで提供

基盤モデルを使ってユーザのクエリを理解し、登録された情報を Knowledge Base から検索したり、タスク完了に必要なアクションを実行



# しかし「安全」な AI エージェントの開発には 中核となる実装以外に求められる要素が多い





# Amazon Bedrock AgentCore

あらゆるフレームワークとモデルを利用して構築した、  
高度な能力を持つエージェントを安全かつ大規模にデプロイして運用

## TIME TO VALUE



インフラと運用に  
悩まされることな  
AI エージェントを構築

## 柔軟性



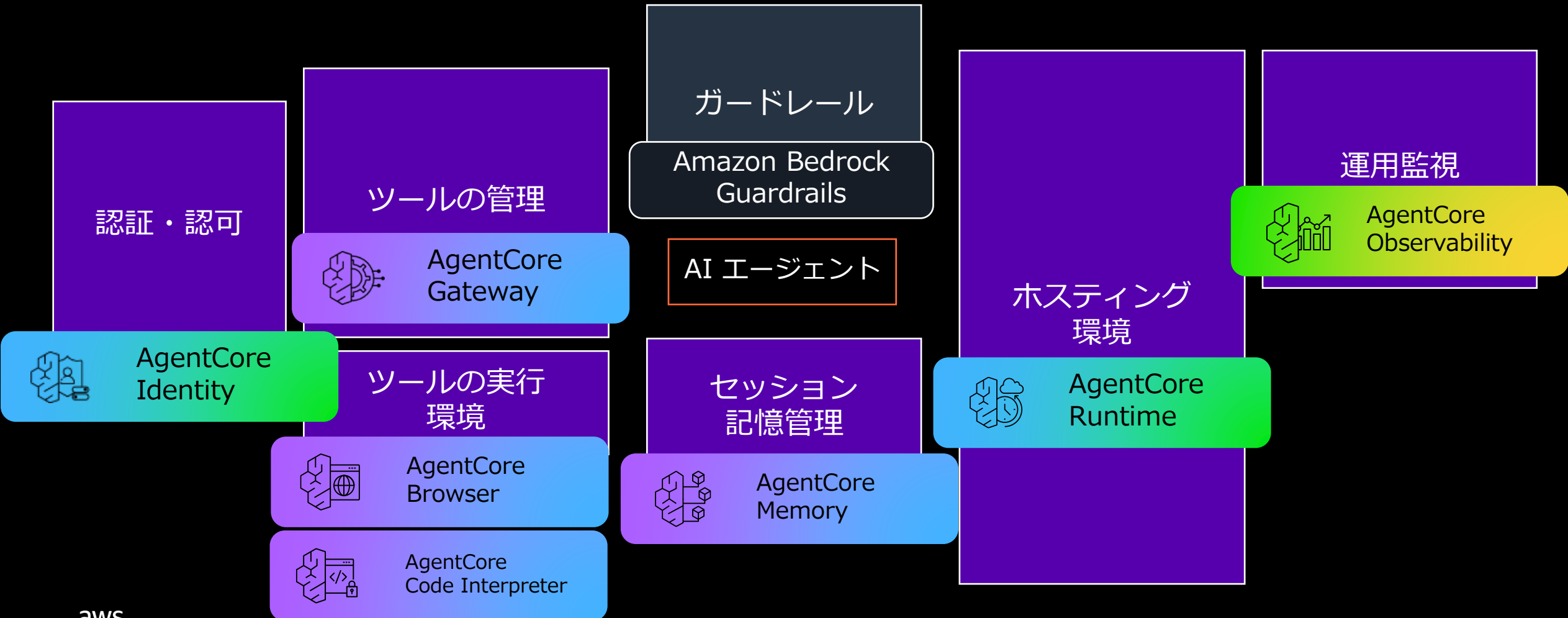
任意のフレームワークや  
モデルでエージェント  
を作成

## 信頼性



安全でスケーラブルで  
信頼性のある  
エージェントの展開

# Amazon Bedrock AgentCore : AI エージェントの開発に集中するための機能群



# AWS の提供する AI サービス

## アプリケーション

Kiro

Amazon Quick Suite

AWS Transform

Amazon Connect

AWS Marketplace

## AIアプリ & AI エージェント 開発サービス

バーティカル統合

Nova Act

エージェント開発 SDK

柔軟な OSS

Strands Agents

Amazon Bedrock

モデル

Amazon Nova

Claude etc..

機能

最適化

ガードレイル

カスタム

AgentCore

Runtime

1P Tools

Gateway

Identity

Memory

Observability

Knowledge Bases (RAG)

## インフラストラクチャ

Amazon SageMaker AI

カスタムモデル構築

モデル構築

モデルトレーニング

MLOps

開発環境

Hyperpod

AI のためのデータ基盤

データ処理

ガバナンス

ストレージとデータベース

ベクトル検索

AI向けプロセッサ

AWS Trainium

AWS Inferentia

GPUs

インターフェイス & プロトコル  
(MCP/A2A)

セキュリティ & プリシシー



# AI コーディングエージェントとは？

AI エージェントが IDE を直接操作することで  
単なる対話ではなく自律的な開発支援を行うことが可能になりました

## 従来の生成 AI コーディング

コードの書き方を教えて

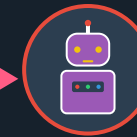
```
function example() { ... }  
こちらがサンプルコードです
```

- 質問と回答の繰り返し
- 開発者の判断でコードを取り込む
- あくまで **サポート** に留まる

## AI コーディングエージェント

人間による指示

“既存のプロジェクトの中身を把握して、新機能として xx を追加して。追加した機能がちゃんと動くか、きちんとテストもしてね”



Agent

コード生成・実行

テスト作成・実行

デバッグ・エラー修正

ドキュメント生成

- 指示に基づき AI が自律的に開発
- テストやデバッグについても自動化
- **ナビゲーター** ではなく **ドライバー** に

# AWS x AI コーディングエージェントの主な選択肢

## ① Kiro



### AWSが提供する開発者のための生成AI統合開発環境

- エージェントが自律的に機能実装、コードリファクタリング、ソフトウェアアップグレードを実現
- 精度の高いコーディング推奨事項を提供
- **仕様駆動開発**でプロトタイプからプロダクションまで
- Kiro は AWS の専門家
- 組織での生成 AI の安全な利用を実現

## ② OSS/3rd Party の AI コーディングエージェントの裏側に Amazon Bedrock を用いる



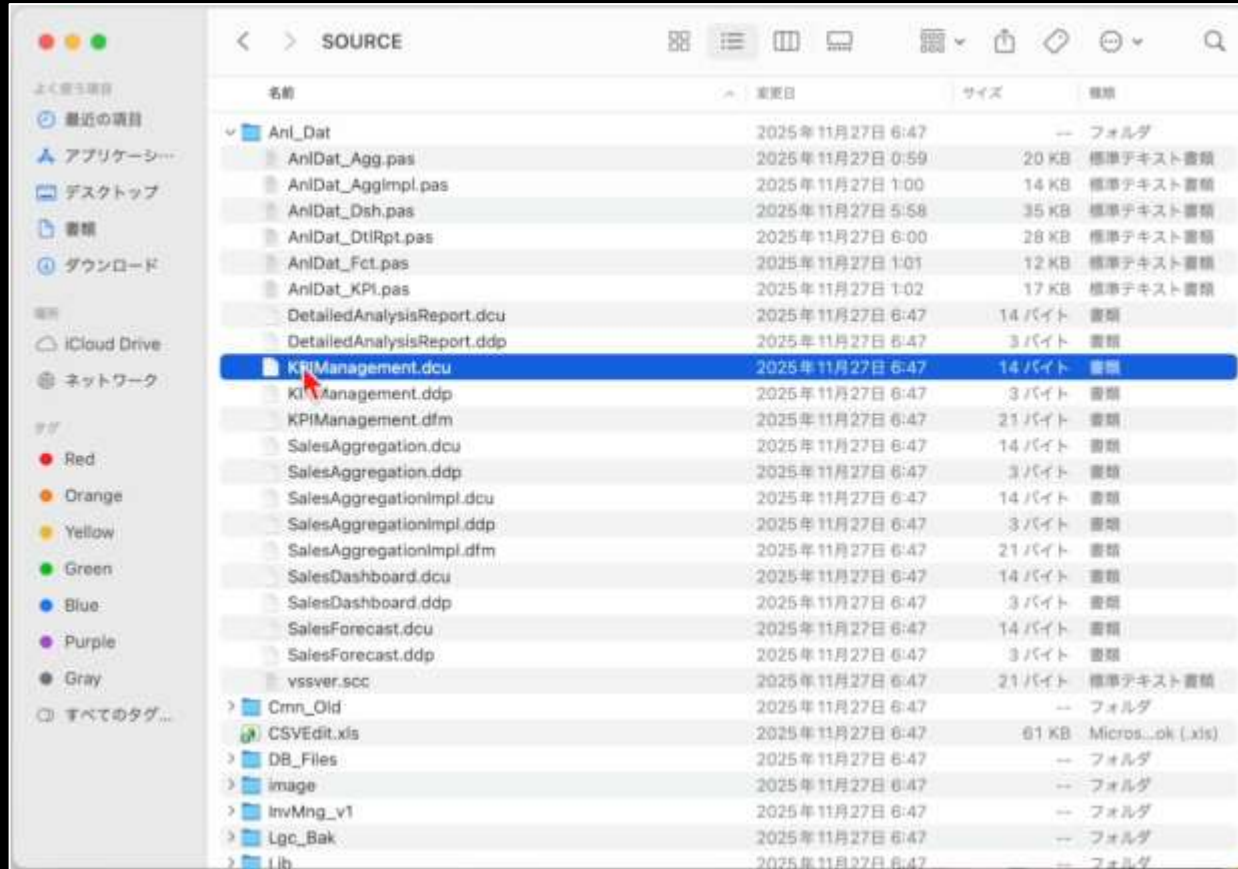
### 例 : Claude Code (他Clineなど)

- Anthropicが開発する AI コーディングエージェント
- CLIとしてターミナルから利用、またVS Codeの拡張機能等として利用
- AWSと連携させることにより、**データを国内に閉じた利用**や統合ID管理による**権限統制**、**可観測性**、**高可用性**の確保が可能

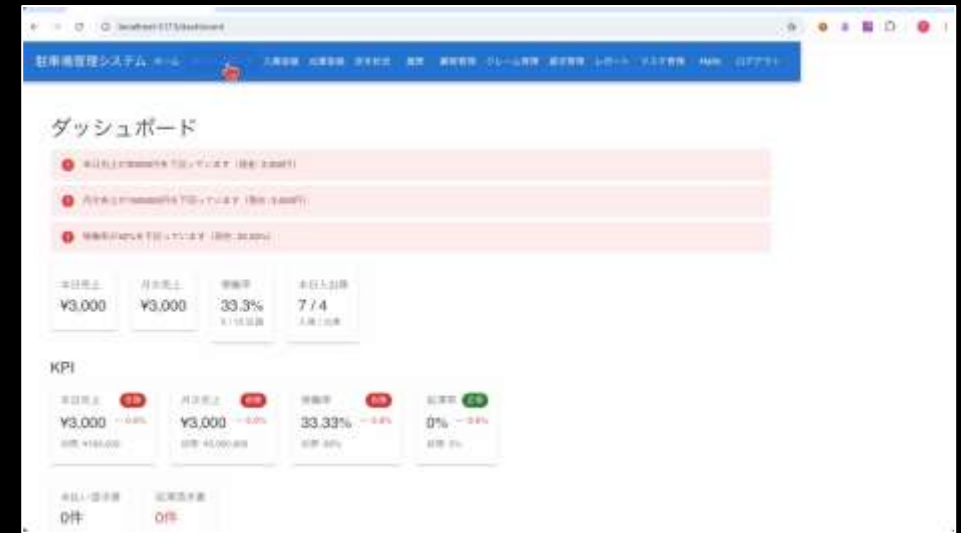
# 開発観点での Kiro 利用の例

作成者不在のデスクトップアプリをWebアプリに移行：

アプリケーションを解析して Web アプリケーションに作り替えて



Webアプリケーションとして構築

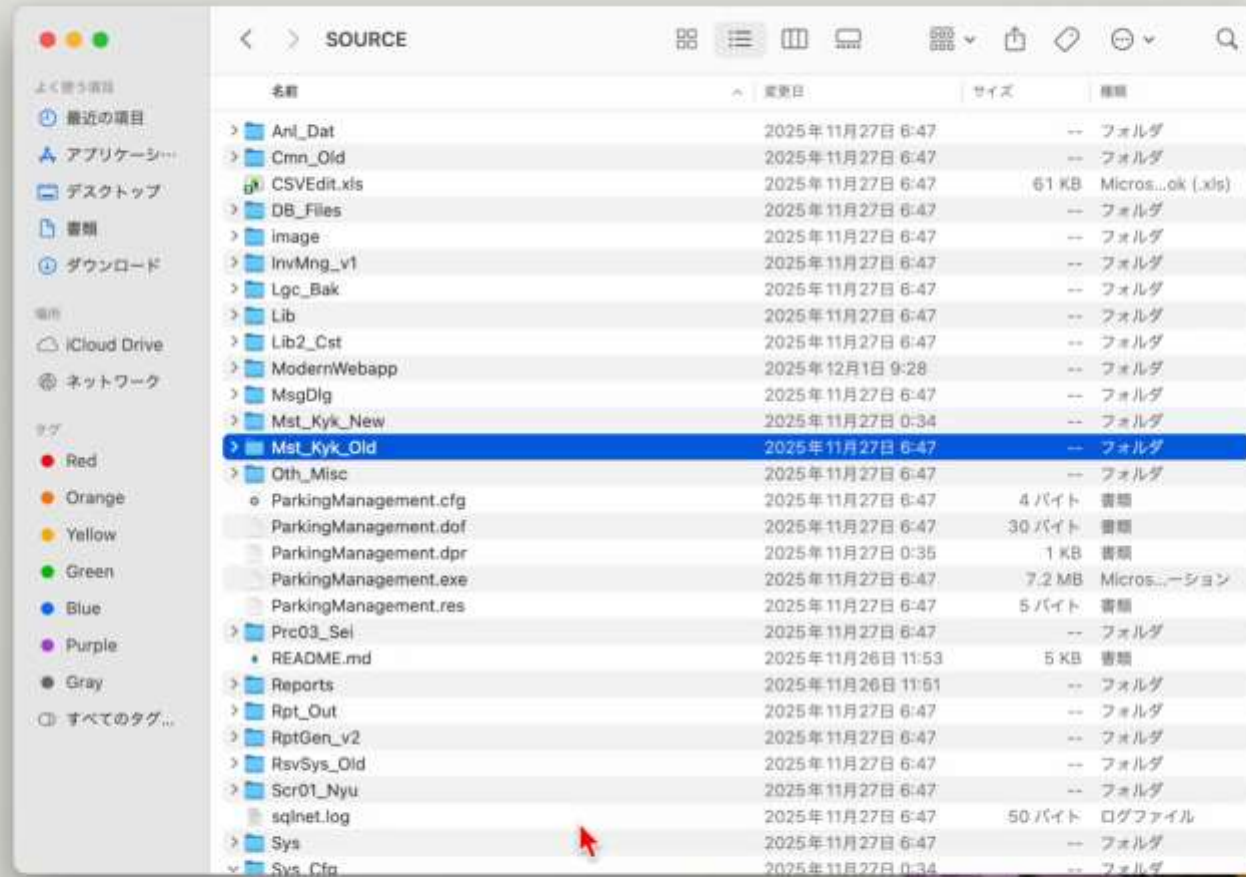


SPECから  
実装

Delphi/PASCALのプロジェクト



# Kiroによるレガシーアプリケーションの解析とモダン化への活用例



名前	変更日	サイズ	種類
> Ani_Dat	2025年11月27日 6:47	--	フォルダ
> Cmn_Old	2025年11月27日 6:47	--	フォルダ
CSVEdit.xls	2025年11月27日 6:47	61 KB	Micros...ok (.xls)
> DB_Files	2025年11月27日 6:47	--	フォルダ
> image	2025年11月27日 6:47	--	フォルダ
> InvMng_v1	2025年11月27日 6:47	--	フォルダ
> Lgc_Bak	2025年11月27日 6:47	--	フォルダ
> Lib	2025年11月27日 6:47	--	フォルダ
> Lib2_Cst	2025年11月27日 6:47	--	フォルダ
> ModernWebapp	2025年12月1日 9:28	--	フォルダ
> MsgDlg	2025年11月27日 6:47	--	フォルダ
> Mst_Kyk_New	2025年11月27日 0:34	--	フォルダ
> Mst_Kyk_Old	2025年11月27日 6:47	--	フォルダ
> Oth_Misc	2025年11月27日 6:47	--	フォルダ
ParkingManagement.cfg	2025年11月27日 6:47	4 バイト	書類
ParkingManagement.dof	2025年11月27日 6:47	30 バイト	書類
ParkingManagement.dpr	2025年11月27日 0:35	1 KB	書類
ParkingManagement.exe	2025年11月27日 6:47	7.2 MB	Micros...ーション
ParkingManagement.res	2025年11月27日 6:47	5 バイト	書類
> Prc03_SeI	2025年11月27日 6:47	--	フォルダ
README.md	2025年11月26日 11:53	5 KB	書類
> Reports	2025年11月26日 11:51	--	フォルダ
> Rpt_Out	2025年11月27日 6:47	--	フォルダ
> RptGen_v2	2025年11月27日 6:47	--	フォルダ
> RsvSys_Old	2025年11月27日 6:47	--	フォルダ
> Scr01_Nyu	2025年11月27日 6:47	--	フォルダ
sqlnet.log	2025年11月27日 6:47	50 バイト	ログファイル
> Sys	2025年11月27日 6:47	--	フォルダ
> Sys_Cfg	2025年11月27日 0:34	--	フォルダ

# 公共分野における 生成AI活用の最新ユースケース



# 中央省庁におけるAI活用



# GenU

## Generative AI Use Cases



# デジタル庁「ガバメントAI – 源内」について

- デジタル庁が開発した生成AI検証アプリと周辺機能
- コードネームは源内（ゲンナイ）
- デジタル社会の実現に向けた重点計画(2025/6/13閣議決定)で冒頭に記載
- **機密性 2 情報使用可**
- AWS Summit Tokyoにて**on AWS、GenUベースを公表**
- 2025年5月にデジタル庁職員向けにリリース
- 2026年1月から一部省庁で試験的利用開始（数百人規模）
- 2026年度に全府省庁約18万人の政府職員が生成AIを活用する大規模実証事業を実施予定



# デジタル庁内の生成AIソリューション

## デジタル庁の生成AI利用環境「源内(げんない)」 職員の利用画面

源内  
デジタル庁生成AI検証環境

ホーム  
GovAIリスト  
チャット  
文章生成  
要約  
校正  
翻訳  
ウェブコンテンツ抽出  
画像生成  
映像分析  
ダイアグラム生成  
音声認識  
チャット履歴

### おすすめGovAI (デジタル庁作成AIソリューション)

デジタル庁職員全員が利用できるGovAIのおすすめを紹介します。  
その他のGovAIはGovAIリストからご利用いただけます。

#### AI+ウェブ検索 (Gemini)

AIがウェブ検索を行い、最新ニュースなどを反映した回答を返します。長文入力にも強く、マニュアルや会議データの要約・整形、その内容に基づく回答も可能です。

#### 法制度に関する調査 (愛称: Lawsy)

法令Deep Researchツール Lawsy を使って、法令の調査を行うことができます。法令の条文を検索し、関連する法令や判例を参照しながら、法律に関する質問に答えることができます。

#### SEABISヘルプAI

SEABISのマニュアル・FAQを情報検索できるヘルプAIです。SEABISの操作方法などに関する質問に、マニュアルの内容を踏まえて回答します。

#### チャット

LLMとチャット形式で対話することができます。細かいユースケースや新しいユースケースに迅速に対応することができます。プロンプトエンジニアリングの検証環境としても有効です。

#### 文章生成

あらゆるコンテ成することは出来るタスクの1:1ポート・メールをテキストに作成

#### 国会答弁検索

入力した質問に関連する過去の政府答弁を、国会議事録の公式データベースから検索し、関連性の高いものを表示します。国会で問われる内容の調査や参考情報の取得に活用できます。

#### 要約文体指定君

テキストデータを入力するだけで、自動的に内容を整理した上で、リストの中から指定された文体 (スタイル) でわかりやすく要約するAIです。

#### EASYヘルプAI

電子決裁システムEASYのマニュアル・FAQを情報検索できるヘルプAIです。EASYの操作方法などに関する質問に、マニュアルの内容を踏まえて回答します。

#### 校正

LLMは、誤字脱字のチェックだけでなく、文章の流れや内容を考慮したより客観的な視点から改善点を提案できます。人に見せる前にLLMに自分では気づかなかった点を客観的にチェックしてもらいクオリティを上げる効果が期待できます。

#### フレックスタイム制ヘルプAI

人事院フレックスタイム制・デジタル庁非常勤向け説明QAを情報検索できるヘルプAIです。デジタル庁のフレックスタイム制に関する質問に回答します。

#### GitHub申請FAQ詳しいAI

デジタル庁のGitHub利用に関する質問に回答します。GitHub利用FAQを検索し、回答と併せて原文の該当箇所も示します。最新情報は必ず原文で確認してください。

### 利用の多いユースケース

## デジタル庁では全職員がポータル画面から生成AIを利用できる

デジタル庁「ガバメントAIの取り組みについて」より抜粋

[https://www.digital.go.jp/assets/contents/node/basic\\_page/field\\_ref\\_resources/cef0122b-0598-47f8-8a48-dc2c57d407c1/7fc42afc/20260324\\_policies\\_gennai\\_outline\\_02.pdf](https://www.digital.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/cef0122b-0598-47f8-8a48-dc2c57d407c1/7fc42afc/20260324_policies_gennai_outline_02.pdf)



# Generative AI Use Cases (GenU)

プロンプトの書き方を覚えなくても生成 AI の鉄板ユースケースをすぐに利用できるアプリケーション。



チャットはもちろん、翻訳、文書校正、要約など頻繁に使う機能をビルトインで提供。

※ AWS が MIT ライセンスの元 GitHub 上で **オープンソース** として開発。導入するにはお客様の AWS 環境へのデプロイが必要です

## 導入実績

上場企業や医療機関をはじめとした 1,000 を超えるお客様での利用実績

## アクセス制限

ログイン認証や SAML 連携 (Azure AD / Google Workspaces 等) による認証に加え、IP アドレスを制限可能

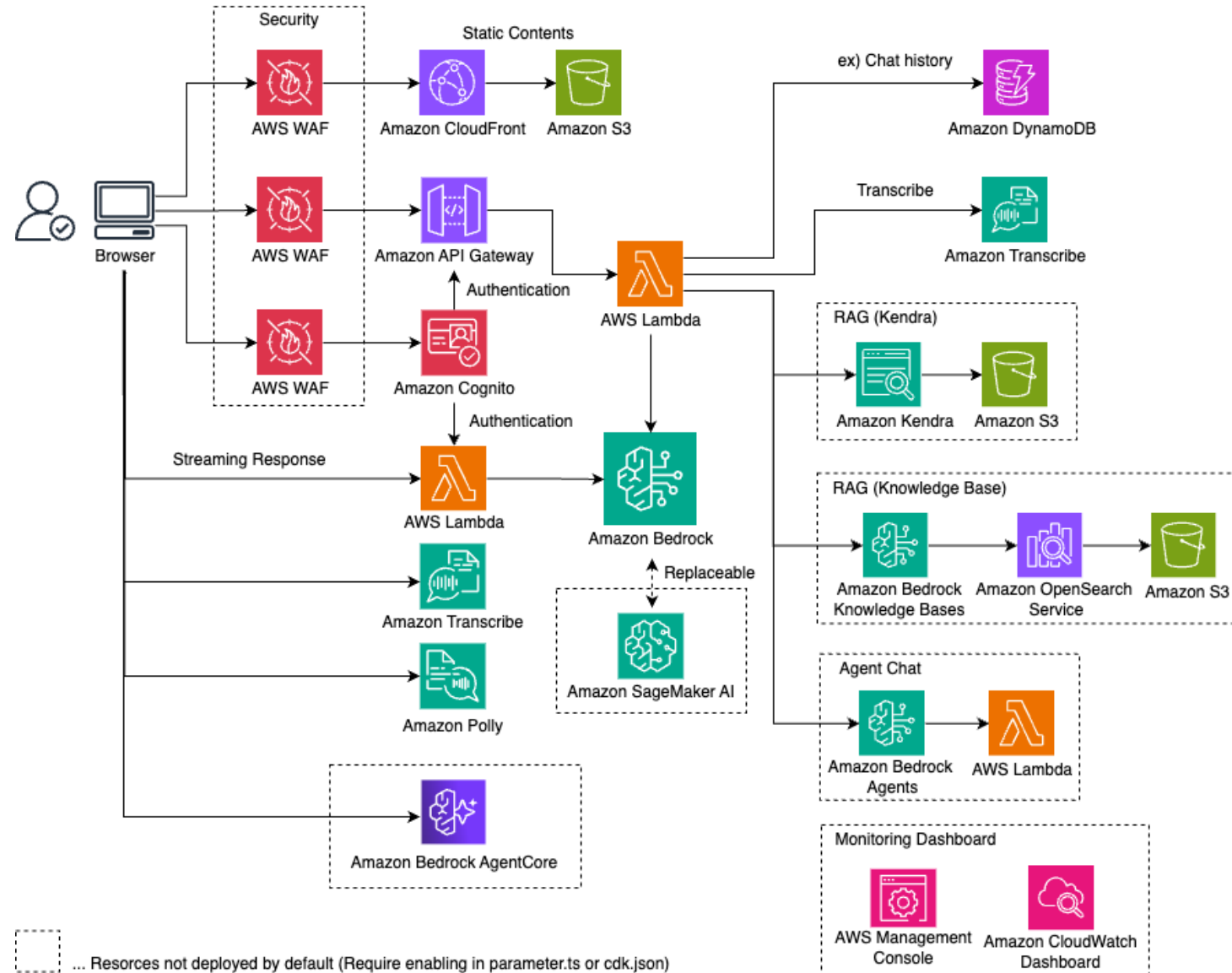
## データセキュリティ

送受信されるデータは暗号化され第三者の参照やモデルの学習に使用されることがない。データの流通を国内に閉じることも可能。

<https://github.com/aws-samples/generative-ai-use-cases-jp>



# AWS アーキテクチャ - GenU



# 書類審査ソリューション



# RAPID: AI 書類審査ソリューション

Review & Assessment Powered by Intelligent Documentation

## 大量のドキュメント審査/レビューを効率化

### 解決できる課題

- 書類の審査、確認業務の負荷低減
- 知識・経験の差による属人性の低減

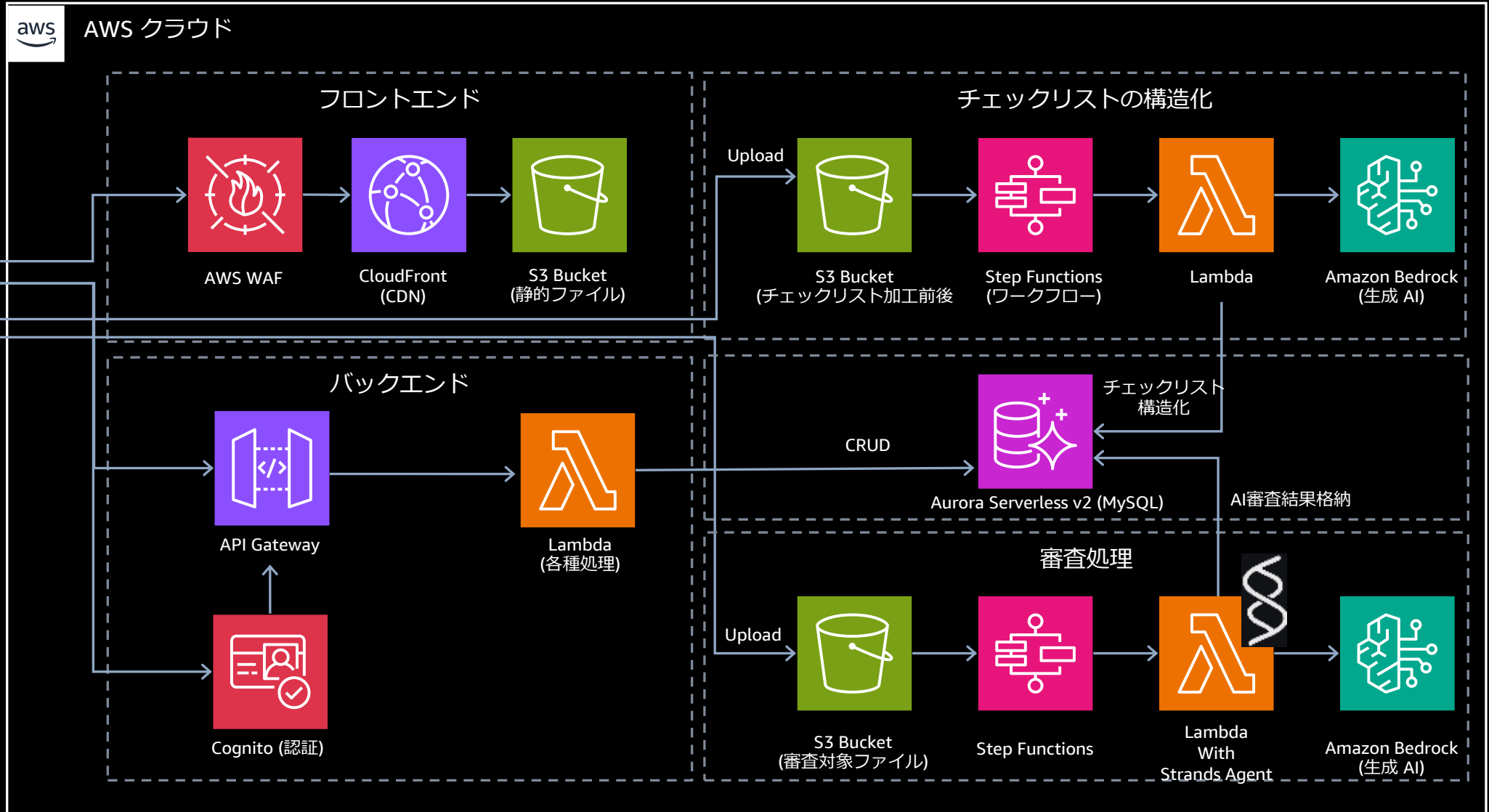
### 主な機能

- チェック項目の構造化と管理
- AI による審査業務のサポート
- 判断根拠と信頼度の提示による透明性確保



# AWS アーキテクチャ

業務の  
専門家





✓ チェックリスト

📁 審査

💬 プロンプト管理 >

MCPサーバー設  
定 ベータ

## 📁 審査ジョブ一覧

審査ジョブを管理します

+ 新規ジョブ作成

📘 情報: 審査ジョブがありません。

👤 f881b350-90c1-7063-65...

👉 ログアウト

🌐 English

# 国土交通省、AI書類審査ソリューションを活用した建築確認書類チェックサービスを2か月でリリースし、申請者の自己学習と審査業務の効率化を推進



お客様プロフィール



INDUSTRY  
行政機関  
COUNTRY  
日本

国土の総合的かつ体系的な利用、開発および保全、そのための社会資本の統合的な整備、交通政策の推進、気象業務の発展並びに海上の安全および治安の確保などを担う官庁。



## ビジネスの課題

- 2025年4月の改正建築基準法の施行により、2階建て木造住宅等も審査対象に追加された
- 申請数の増加に加えて、建築確認手続きにおける審査内容が大幅に増加したことで、審査機関における業務負荷が急増した



## ソリューション

- AWS プロトタイプチームが開発したオープンソースのAI書類審査ソリューション『RAPID』を活用し、日本建築防災協会が提供する『建築確認申請図書作成支援サービス』を開発
- OSSを活用することで、開発2ヶ月間でサービスをリリース



## 導入効果

- 申請補正指示案件の削減による、審査業務負荷軽減の期待
- 建築確認申請者のスキル向上の促進
- 建築業界全体へのDX横展開や民間活用への波及効果も期待

“ 改正建築基準法の施行で審査業務が逼迫する中、AIを活用した先駆的な書類チェックサービスを短期間でリリースできました。このモデルは、他の規制対応業務にも展開できるのではと考えています。 ”

佐々木 雅也 氏

国土交通省 住宅局 参事官（建築企画担当）付 建築デジタル推進官

# 地方自治体におけるAI活用



# つくば市様 – 相談業務効率化 ガバメントクラウドでのAI活用

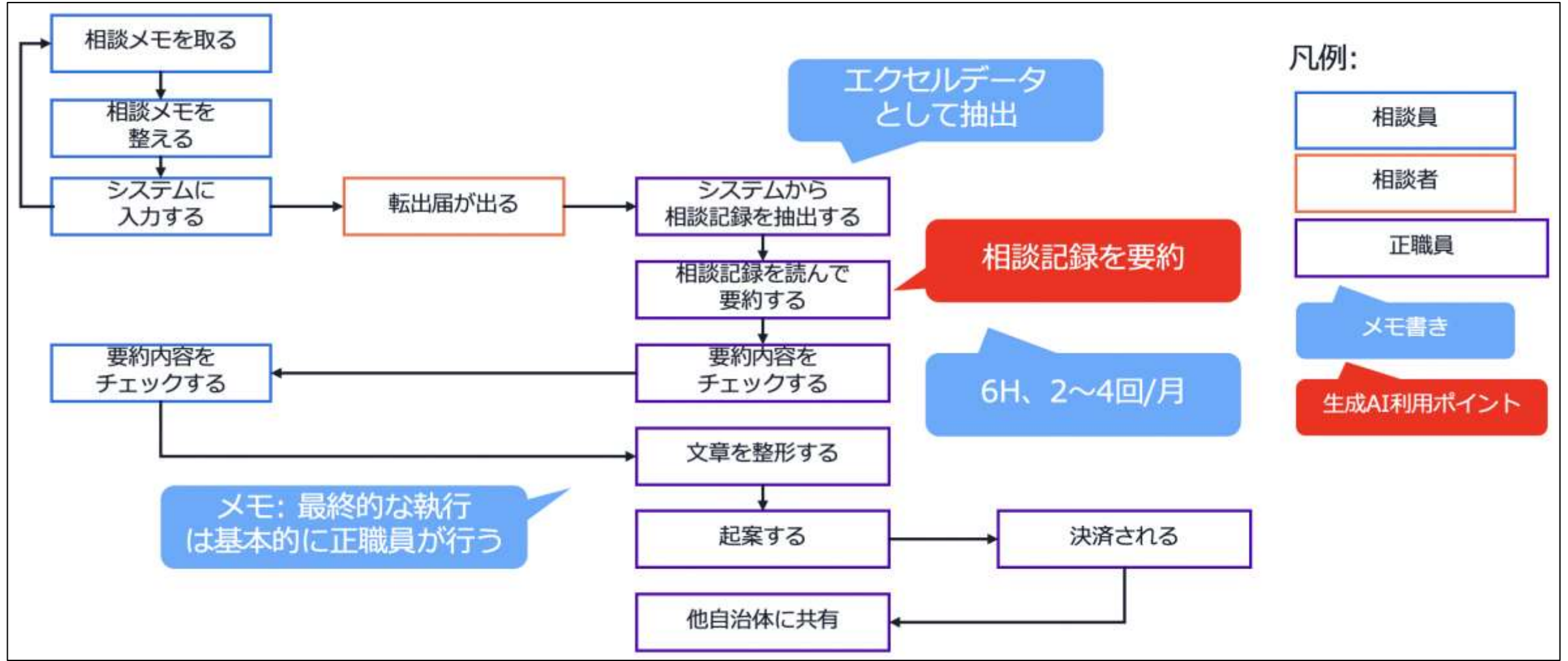


# つくば市でのひとり親相談業務での生成AI活用

- ひとり親支援担当部署で相談を受けた内容について、転出時にはその内容を要約した上で、転入先自治体に共有をしている。
- 支援が必要な方については、その状況や対応の経過などをまとめ、ケース会議などで検討を行う。
- システムに入力されたテキスト量が多く、要約資料の作成に苦労している。

筑波 太郎		ケース記録票
年 月 日	記 録	
R 6. 5. 29	①④母方祖母から電話 ②祖母へ電話 ③⑤A小へ電話 <内容> 家族構成 母(30歳) 本児(8歳)のひとり親家庭 児童手当受給中、児扶手は受給停止の状況である  ①9:40 母方祖母より電話 ○○保健師受話 ・母方祖母 筑波 よしこ B市在住 携帯電話 090-1234-5678 ・仕事はしている  ■本児のことで困っていること ・本児が医療にかかるときに、母から保険証を渡してもらえず、支払い料金も保険証なしで支払っている。 ・R6年1月から本児はB市の祖母宅で生活している。 ・GWに母のところに戻ったが、やっぱり祖母のところがいいといってB市の祖母宅に帰ってしまった。 ・祖母は毎日片道1時間かかって学校まで送迎している。  ②13:33 母方祖母へ電話 ■困っていること ・母から保険証を渡してもらえない。 本児に母が「ママのところがいいか？ ばあばのところがいいか？」と聞いたら、「ばあばがいい」と言った事が気に入らなかったのだろうと話している。 ・祖母からの電話を母が拒否しているため保険証がどうしても渡して欲しかったので、祖母の書いた手紙を母が家にいるときドア越しに本児が読み上げたが、母からの返答はなかった。 ■母の状態 ・最近鬱で病院にかかっていると言っている。 ・本児が母の状況を見て怖くなってしまい、祖母のところへ逃げた。 →祖母から母にこの話をしたが聞かなかった。 ■本児の体調不良	
	R 7. 1. 24	

# ひとり親相談業務での業務フロー



地方自治情報化推進フェア2025でのつくば市様の発表資料より抜粋

# ひとり親相談記録の要約

## インプット

年度	学期	ケース記録票	日付
R 6.	5.		29
①17:00 母方祖母から電話 ②祖母へ電話 ③A十へ電話 <内容> 家族構成 母(30歳) 本児(8歳)のひとり親家庭 児童手当受給中、児童手当は受給停止の状況である			
①19:40 母方祖母より電話 ○〇保健師受話 ・母方祖母 筑波 よしこ B市在住 携帯電話 090-1234-5678 ・仕事はしている			
■本児のことで困っていること ・本児が医療にかかるときに、母から保険証を渡してもらえず、支払い料金は保険証なしで支払っている。 ・R6年1月から本児はB市の祖母宅で生活している。 ・GWに母のところに戻ったが、やっぱり祖母のところがいいと行ってB市の祖母宅に戻ってしまった。 ・祖母は毎日片道1時間かかって学校まで送迎している。			
②13:35 母方祖母へ電話 ■困っていること ・母から保険証を渡してもらえない。 本児に母が「ママのところがいいか? ばあばのところがいいか?」と聞いたら、「ばあばがいい」と言った事が気に入らなかったのかもしれない。 ・祖母からの電話を母が拒否しているため保険証がどうしても渡して欲しかったので、祖母の書いた手紙を母が家にいるときドア越しに本児が読み上げたが、母からの返答はなかった。 ■母の状態 ・最近鬱で病院にかかっていると言っている。 ・本児が母の状況を見て怖くなってしまい、祖母のところに逃げた。 →祖母から母にこの話をしたが聞かなかった。 ■本児の体調不良			

(検証用につくば市職員が作成したサンプルデータ)

## アウトプット

### Output: 記録の要約

時系列に沿って記録を整理し、要約いたします。

#### ■R6.1月頃

本児が母のもとから母方祖母宅(B市)での生活を開始。母は最近うつ病で通院しており、本児は母の状態を見て怖くなり、祖母宅へ避難する形となった。

#### ■R6.5.29

母方祖母から相談の電話あり。本児(8歳)は1月からB市の祖母宅で生活しているが、母から保険証を渡してもらえず、医療費は保険適用外で支払っている状況。GW期間中に一時母のもとへ戻るも、本児が祖母宅を希望し戻る。祖母は毎日1時間かけて学校送迎を行っている。本児は学校での友人トラブルがあり、目の症状(物が青く・赤く見える)が出現。登校渋りの様子もみられる。

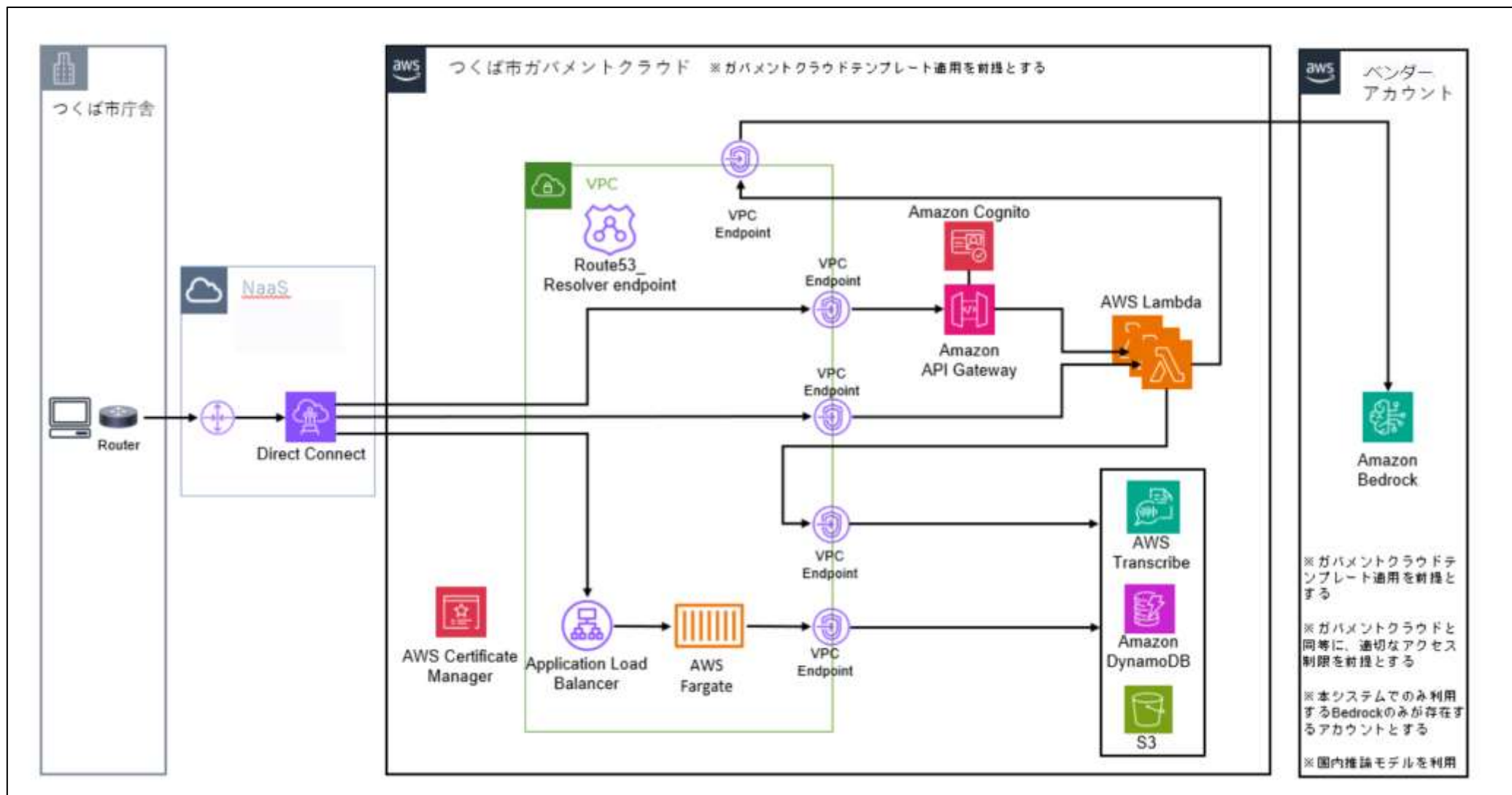
#### ■R6.6.3(午前)

受理会議実施。本児の母のうつ症状と母子関係の問題について協議。当該が母と祖母の間に入り、必要な支援を検討していく方針を決定。

#### ■R6.6.3(午後)

母方祖母と本児が来庁。5/30に母から保険証を受け取れたことを確認。本児との面談では、4月中旬のバドミントンでの目の負傷について語られる。本児は「脳が傷ついて勉強が分からなくなった」と訴え、文字が部分的にしか見えない、手の震えがある、記憶の問題があるなどの症状を報告。医療機関の受診予定があり、検査結果確認後の再面談を6/10に設定。

# アーキテクチャー（GenUを活用）

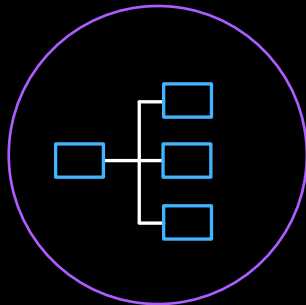


# コールセンターでの 問い合わせ対応効率化



# Amazon Connect

すぐに使えて、あらゆる規模のビジネスに対応する  
クラウドベースのオムニチャネルコンタクトセンターサービス  
**Amazon Connect はカスタマーサービスの変革を加速させます**



スキルベース  
ルーティング



通話録音  
チャット記録



リアルタイム分析  
ヒストリカル分析



高品質な音声通話

# 自治体における問い合わせ対応の現状

## 自治体業務の課題

- 1 問い合わせ内容に応じた**適切な部署への転送が複雑・非効率**
- 2 **定型的な問い合わせ**対応が専門業務を圧迫する
- 3 **平日業務時間内のみ**の限定対応
- 4 生成AIによる対応だけでは**誤った情報や案内**をするリスクがある

## Amazon Connect x 生成AIの利用

- 生成AIによる問い合わせの**適切なルーティング**
- RAGによる**定型質問への自動応答**
- 生成AIによる**24時間365日対応**
- 問い合わせ内容によって**オペレーターへエスカレーション**

# AIエージェントを活用した問合せ対応自動化の実証実験



Amazon Connect



Amazon Bedrock

お客様プロフィール



Shinagawa City

品川区

INDUSTRY  
GOV – Local Government

COUNTRY  
Japan

品川区は人口約40万人、東京湾に面し、古くから交通・交易の拠点として栄え、江戸時代には東海道第一の宿場町、明治時代には京浜工業地帯発祥の地として発展。現在は五反田バレー、水辺空間、大森貝塚など様々なポテンシャルを有し、羽田空港やリニア中央新幹線など、国際都市東京の表玄関として重要な役割を担おうとしている。



## ビジネスの課題

- 人口増加に伴う住民ニーズの多様化・拡大
- 全国的な労働力不足の深刻化
- 電話対応業務の負荷増大と人手依存
- カスタマーハラスメント対応や知識共有の不足



## ソリューション

- Amazon Connect・Amazon Q・Amazon Bedrockを活用したAI自動応答システムの構築
- FAQと個別対応の自動振り分け
- 問い合わせ記録・検索・エスカレーションの自動化
- 庁内トライアルで精度向上後、住民向けに公開
- スーパーバイザーによるリアルタイムモニタリング体制の整備



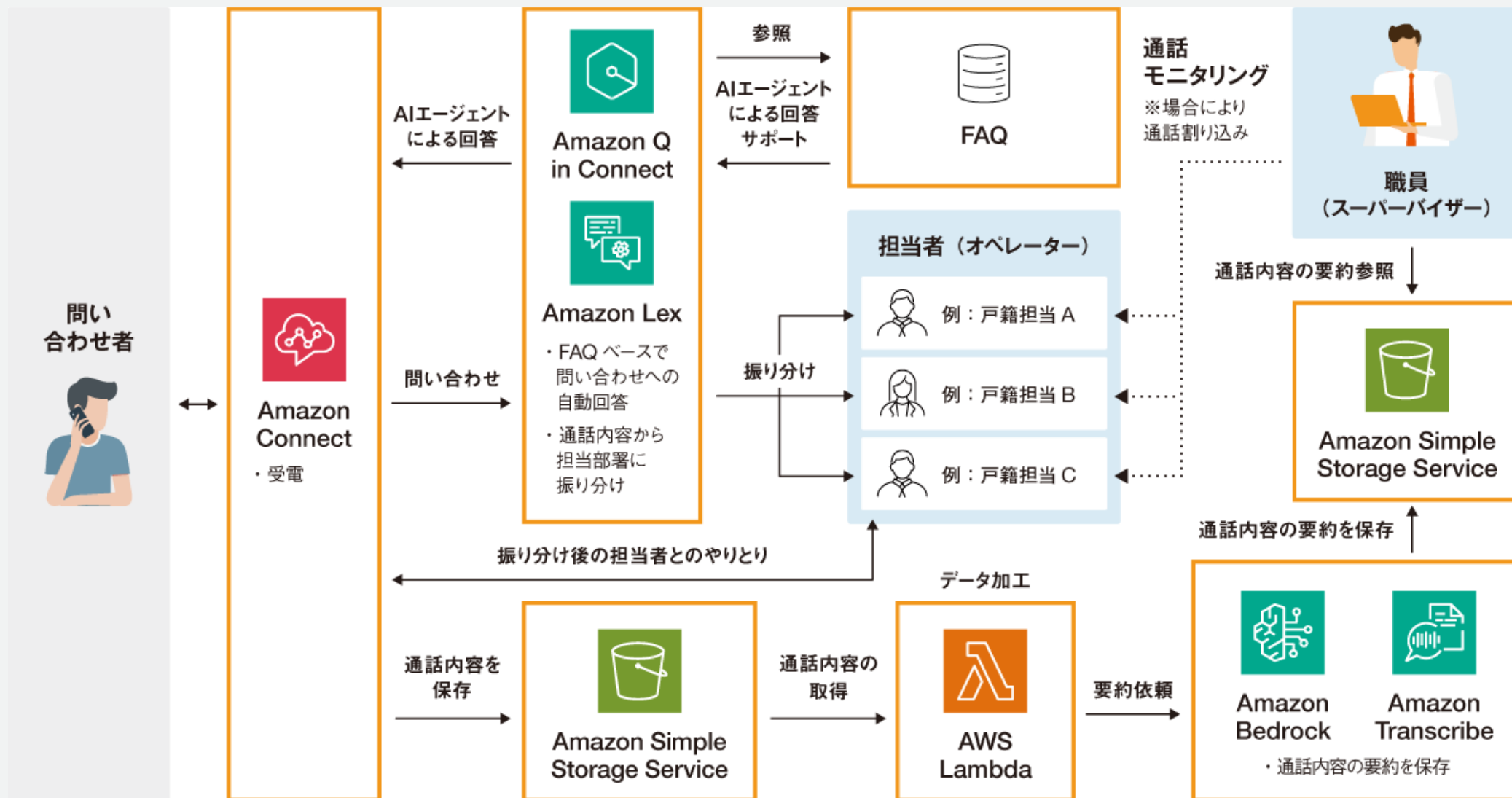
## 狙う効果

- 待ち時間短縮と24時間対応による住民満足度向上
- 職員の業務負荷軽減
- AIと人間の役割分担による運用コスト最適化
- 労働力不足下でもサービスの質を維持できる持続可能な行政運営の実現

# AIエージェントを活用した問合せ対応自動化の実証実験

その常識、変えてみせる。

**SHIFT**



# ヘルスケアにおけるAI活用



# 藤田医科大学: 生成 AI での退院時サマリー作成補助により 医師の事務業務が 10分から数秒に短縮



お客様プロフィール



INDUSTRY  
University / Healthcare

COUNTRY  
Japan

藤田医科大学は、4つの教育病院を持つ私立医科大学です。藤田医科大学病院は、国内最多の病床数を誇り、MDC 指数全国 1 位、年間手術件数 14,000 件を超える実績を有します。医療と福祉の発展のため、教育・研究機関として先進的な取り組みに力を注いでいます。



## ビジネスの課題

- 病院内で、医師や医療従事者は業務時間の多くを文書作成に費やしており特に退院時サマリーの作成には 1 患者あたり 10-15分近い時間を要していた。
- 医師の働き方改革のために文書作成などの業務負荷を減らすことが不可欠であった。



## ソリューション

- Amazon Bedrock を利用したプロトタイプングプログラムを活用し、電子カルテ記事を元にサマリー生成の精度評価を 1 ヶ月で検証。
- 全診療科での医師評価を受けながら精度改善と院内展開をデジタル戦略部で推進。



## 導入効果

- 医師作成のサマリーに対し 9割以上で整合性が取れることを確認。
- 10 分程度を要していたサマリー作成において下書きが数秒で完成。
- 検証での良好な結果を踏まえ電子カルテとシステム連携を行い 31 診療科に展開。

“ Amazon Bedrock の体験を通して、生成 AI を活用した  
医師の働き方改革の未来がより現実的なものになった。 ”

近藤 征史

藤田医科大学 治験・臨床研究センター長 呼吸器内科医師

# 退院サマリーの自動生成



Report  
History  
Signout

Admin  
Users  
Prompt

Input is 29031 tokens. Output is 350 tokens

E97389E540BFDDEB81830F92B8D54DC83DE92B049E128634848E4C4018AEE72D Submit

Advance setting Display Data source

### Summary

- ・ 現病歴  
7/22発熱。7/25近医受診し右急性肺炎疑い当院紹介受診。酸素需要あり入院。
- ・ 併存症  
肺癌術後、小脳変性症、糖尿病、前立腺癌放射線治療後、閉塞性動脈硬化症、非定型抗酸菌症
- ・ 重大な身体所見およびその他の所見  
右広汎にすりガラス影を認める。
- ・ 入院中の治療経過  
7/25 入院。スルバシリン開始。7/26 酸素2L。7/28 スルバシリン4回/日へ増量。7/31 ソシンへ変更。8/15 抗生剤終了。HOT導入し、8/18 退院。
- ・ 入院中に投与された薬剤(治療上必要となった重要な薬剤)  
スルバシリン、ソシン
- ・ 薬剤投与中止後の残留効果の可能性  
なし

</template>

### 医師記録

<A>#左急性肺炎 明らかな悪化はみられない。</A>  
<O>左下肺野すりガラス影は残存</O>  
<O>発熱なし</O>  
<P>明日退院</P>  
<S>変わりはないです。</S>  
</day-2023-08-17>

<day-2023-08-18>  
<A>本日退院</A>  
<S>お世話になりました。</S>  
</day-2023-08-18>

### 看護記録

(bpm) : 16(12-21)//SpO2(%) : 97(>=96)//酸素投与(全て) : YES//体温(°C) : 36.2(36.1-38.0)//収縮期血圧(mmHg) : 130(111-219)//脈拍(bpm) : 88(51-90)//意識レベル : A//スコア合計 : 2 (仮判定 : Low) 本判定 : Low//</O>  
<O>【退院】 次回診察日の説明をする 検査予約票をお渡しする 退院処方(6053)をお渡しする 次回診察日まで薬剤が足りることをご本人と確認する 退院療養計画書をお渡しする ねまきレンタル終了手続きをする 体温計を回収</O>  
<P>ENT</P>  
<S>変わりはないです</S>  
</day-2023-08-18>

# AWS × パートナー企業のサービス

## 株式会社ソフトウェア・サービス様

AWS Summit 2025 登壇

電子カルテシステムにおける生成AI 活用～病院業務効率化への取り組みと展望～



### 当社の取り組み：具体的なソリューション

#### Amazon Bedrock選定の理由

- 複数の高性能AIモデルに単一APIでアクセス可能
- HIPAA対応の医療データ処理に適したセキュリティ
- 従量課金制による初期投資の抑制と柔軟なスケーリング
- 既存AWS環境とのシームレスな統合

#### データ保護とセキュリティ

- 転送中・保存中の全データの暗号化
- 属性ベースの細かなアクセス制御
- HIPAA/GDPRに準拠した厳格なデータ管理

#### アマゾン ウェブ サービス (AWS) 選定の3つの決定要因

- 充実したサポート体制
- 豊富な導入事例と実績
- 将来の拡張性への対応

10

### 主な特長

- 電子カルテデータを元にバックグラウンドで自動一括作成

退院サマリ・看護サマリの一括作成

夜間の自動バッチ処理

22:00 0:00 1:00 5:00

退院予定日の前日の全患者を自動抽出

AI処理

AWS Cloud

Amazon Bedrock (Claude3.5)

サマリ下書き

確認・編集

承認

#### 入院期間中のデータ

- カルテ記事
- 診療録・看護記録・リハビリ・MSW
- 所見歴 (レポート)
- 画像診断・内視鏡レポート 超音波・生理機能

15

# 大学におけるAI活用

# 東北大学：教職員向け生成 AI アプリを1ヶ月で開発 – 業務の効率化に貢献



お客様プロフィール  
国立大学法人 東北大学

INDUSTRY  
学校教育

COUNTRY  
日本

学生約17,800人、教職員約12,000人が在籍する日本有数の総合大学。「研究第一」「門戸開放」「実学重視」の理念で、先端研究と人材育成に注力。



## ビジネスの課題

- 2020年にDX推進チームを発足し、全国の大学に先駆けて生成AIを導入するなど、積極的に生成AI活用に取り組んできた。
- 業務効率化を加速するために、マルチモーダル化やエージェント作成環境等の需要があった。
- 生成AIを安心して活用可能な環境の導入が必要だった。



## ソリューション

- AWS が公開しているオープンソースリポジトリの GenU をカスタマイズし、チャット、文書作成、議事録作成などの AI ユースケースをスピーディーに実現。
- Amazon Bedrockのマルチモーダル LLM (Claude 3.7 Sonnetなど)やエージェント機能により、様々な業務の効率化に応用可能。
- 全教職員が利用可能。



## 導入効果

- 検討から1ヶ月で内製で構築し、サービス開始。
- 会議事録作成時間が1/4になるなど、事務業務の効率化が実現したのみならず、論文の執筆補助などにも活用し、学内教職員の様々な業務を効率化。
- ランニングコストが従来の1/3に。

“ GenU を使用し、安心かつ多機能な生成 AIアプリを低コストかつスピーディーに開発。大学自身によるDXを通じて、教職員の業務効率化を促進しました。 ”

鈴木 翔太様

国立大学法人 東北大学 情報部デジタル変革推進課デジタルイノベーションユニット 専門職員



# 国立大学法人東京科学大学: Amazon SageMaker HyperPod GPU環境を活用した 日本語大規模言語モデル Swallow 最新版の開発

お客様プロフィール



INDUSTRY  
研究

COUNTRY  
日本

東京医科歯科大学と東京工業大学が統合して2024年10月に誕生した国立大学。「『科学の進歩』と『人々の幸せ』とを探究し、社会とともに新たな価値を創造する」をMissionに掲げ、両大学のこれまでの伝統と先進性を生かしながら、新しい大学の在り方を創出



## ビジネスの課題

- 共同研究として年度末までに大規模言語モデルの継続事前学習を実施し、評価まで完了させなければならないプロジェクトがあった
- オンプレミスHPCシステムの稼働時期が不明確な中、代替となる大規模並列の学習用計算環境が必要だった
- 長時間のジョブ実行中に発生するノード故障対応や、ジョブ再投入にかかる負荷を減らしたい



## ソリューション

- Amazon SageMaker HyperPodを用いて数時間でml.p5.48xlarge と ml.p5en.48xlargeの学習環境を構築。
- 共有ストレージとしてFSx for LustreとS3を連携(DRA)し、Lustre領域の肥大化を抑止。最新のMLライブラリを活用して高速なチェックポイント処理を実現した。
- Amazon Managed Service for PrometheusとAmazon Managed Grafanaを用いて、システム健全性とパフォーマンスをモニタリングした。



## 導入効果

- 複数のSwallowモデル(Llama-3.3-Swallow-70B-v0.4/70B-Instruct /Llama-3.1-8B-v0.5) のリリースに貢献
- アカデミアから生まれたモデルとして、GPT-4oに匹敵する高性能なモデルの開発に成功
- 迅速に学習環境を立ち上げ、トレーニングを開始できたことで、プロジェクトの遅延なく、効率的に進行することが可能となった

“ Swallowの最新モデル開発において、SageMaker HyperPod は限られた時間で俊敏かつ安定的に学習利用できる最適な選択肢でした ”

おわりに



# おわりに

1. AWSではAIのモデルを作りたいお客様へのインフラの提供から、AIエージェントを作りたいお客様へのサービス/フレームワークの提供、そしてすぐにAIエージェントを使いたいお客様向けのサービスまで、多くの選択肢を提供
2. AWSの生成AIサービスはデジタル庁様の源内など公共分野でも採用されている
3. 下記の公共分野における活用例をご紹介します
  - デジタル庁様 ガバメントAI（源内）とGenU
  - 書類審査ソリューション RAPID（国交省様）
  - つくば市様 相談業務効率化
  - 品川区様 AIエージェントを活用した問合せ対応自動化の実証実験
  - 藤田医科大学様 生成AIを用いた退院サマリー作成
  - ソフトウェア・サービス様 電子カルテサービスへの生成AI活用
  - 東北大学様 教職員向け生成AIアプリによる業務効率化
  - 東京科学大学様 日本語大規模言語モデル Swallowの開発

# おわりに

本日まで紹介したAWSのサービスやソリューションを御社のビジネスに活かすために検討をしたい、興味があるので詳細な説明を聞きたい、というようなことがありましたら、御社担当のPartner Account Managerに是非お気軽にご連絡ください。

# Thank you!



# Appendix



# K12におけるAI活用

# ユースケース1：データ分析エージェント

## 概要

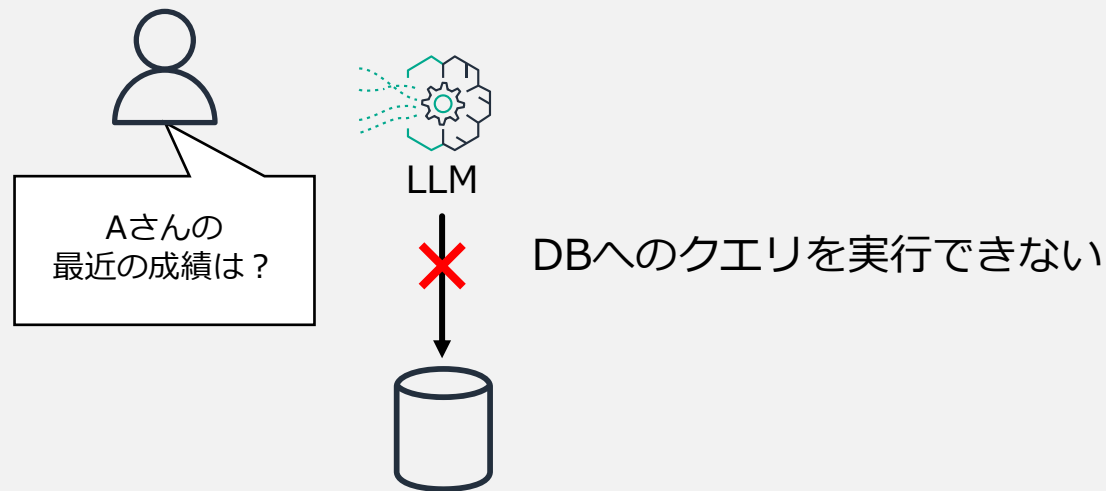
成績データの分析を行いネクストアクションを提案するエージェント

## 技術

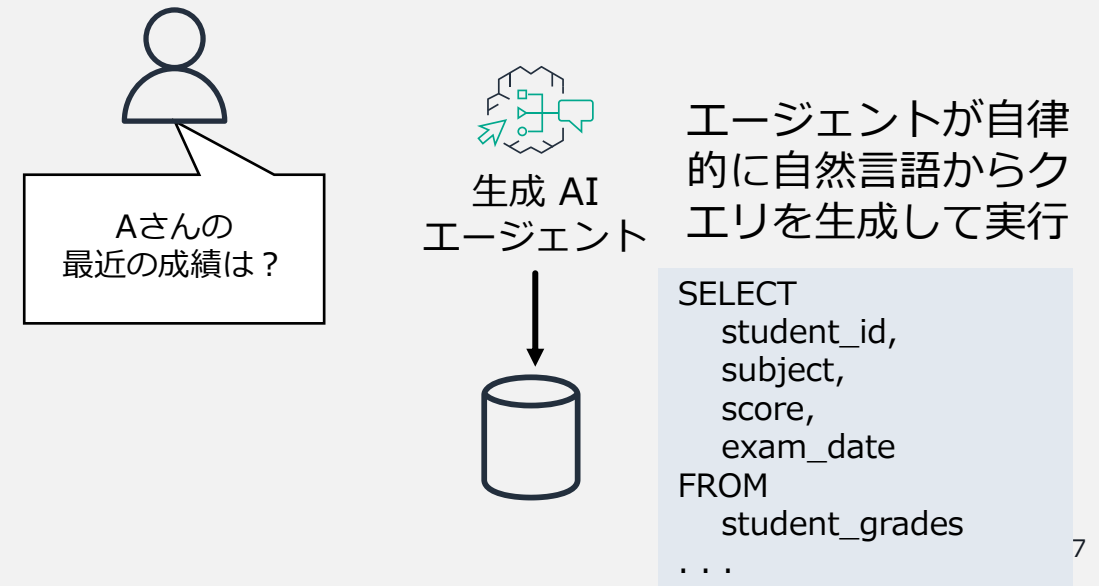
データウェアハウス(Amazon Redshift) に保存された成績データに対して自然言語を元にクエリを実行 (Text2SQL)。

Amazon Bedrock のマネージドな RAG 機能である Knowledge Bases を利用

### 従来の生成 AI



### 生成 AI エージェント



# データ分析エージェント

The screenshot shows the '教育ダッシュボード' (Education Dashboard) interface. The main section is '成績データ分析' (Grade Data Analysis). A red box highlights the 'AIエージェントからのインサイト' (Insights from AI Agent) section, which contains a 'クラス分析を生成' (Generate Class Analysis) button. The analysis results are displayed in three sub-sections: 'クラス概況' (Class Overview), '成績推移' (Grade Trend), and '強み' (Strengths). The 'クラス概況' section lists: 在籍数: 38名, 全体平均: 67.5点, and 成績分布: A評価(25%), B評価(35%), C評価(28%), D評価(12%). The '成績推移' section lists: 国語: 前回比+3.2点 (65.8→69.0), 数学: 前回比-2.1点 (72.3→70.2), 英語: 前回比+4.5点 (63.2→67.7), 理科: 前回比±0点 (65.5→65.5), and 社会: 前回比-1.8点 (68.9→67.1). The '強み' section lists: 数学が学年平均を3.5点上回る好成绩 and 英語の伸び率が全科目中最高. The right side of the dashboard shows 'クラス詳細情報' (Class Detailed Information) for class 1-A with 20 students, and '生徒別平均点ランキング' (Student Average Score Ranking) with 井上 裕太 at 92 points.

EDU AI Assistant

## 教育ダッシュボード

クラス概要 生徒別成績

### 成績データ分析

1クラス選択中

AIエージェントからのインサイト **クラス分析を生成**

#### クラス概況

- 在籍数: 38名
- 全体平均: 67.5点
- 成績分布: A評価(25%)、B評価(35%)、C評価(28%)、D評価(12%)

#### 成績推移

- 国語: 前回比+3.2点 (65.8→69.0)
- 数学: 前回比-2.1点 (72.3→70.2)
- 英語: 前回比+4.5点 (63.2→67.7)
- 理科: 前回比±0点 (65.5→65.5)
- 社会: 前回比-1.8点 (68.9→67.1)

#### 強み

- 数学が学年平均を3.5点上回る好成绩
- 英語の伸び率が全科目中最高

#### クラス詳細情報

基本情報

対象クラス: 1-A 生徒数: 総 20名

#### 成績概要

全体平均点: 80点

最高点科目: 情報 (84点)

最低点科目: 理科 (77点)

国語:	77点	数学:	81点	英語:	78点
理科:	77点	社会:	81点	情報:	84点

#### 生徒別平均点ランキング

井上 裕太 92点

分析生成をクリック

実際のデータを分析して、  
クラス単位or個人単位の  
ネクストアクションを提示

# ユースケース2：教材作成エージェント

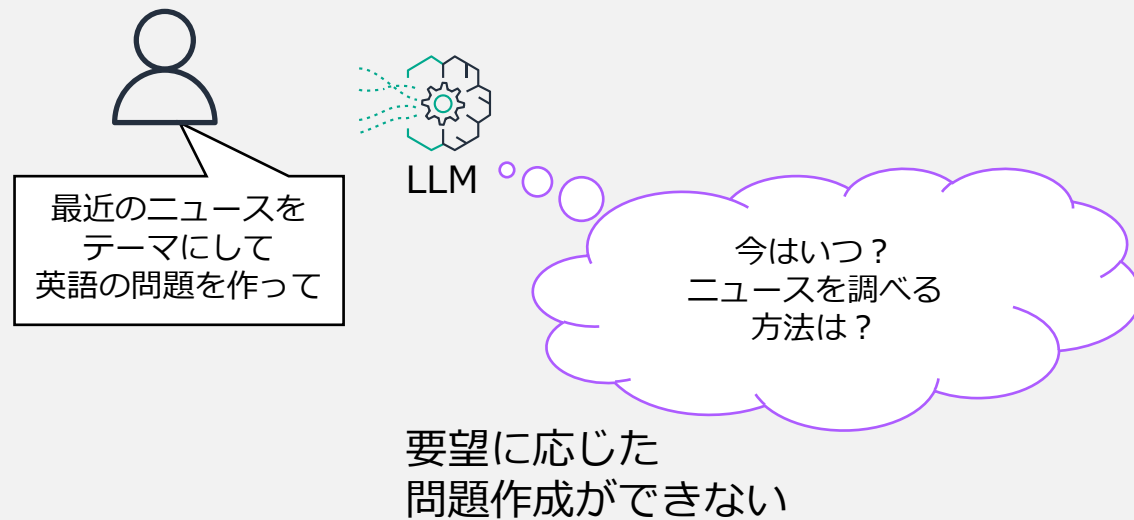
## 概要

主に中学生向けの教材作成（小テストや補助教材）を実行するエージェント

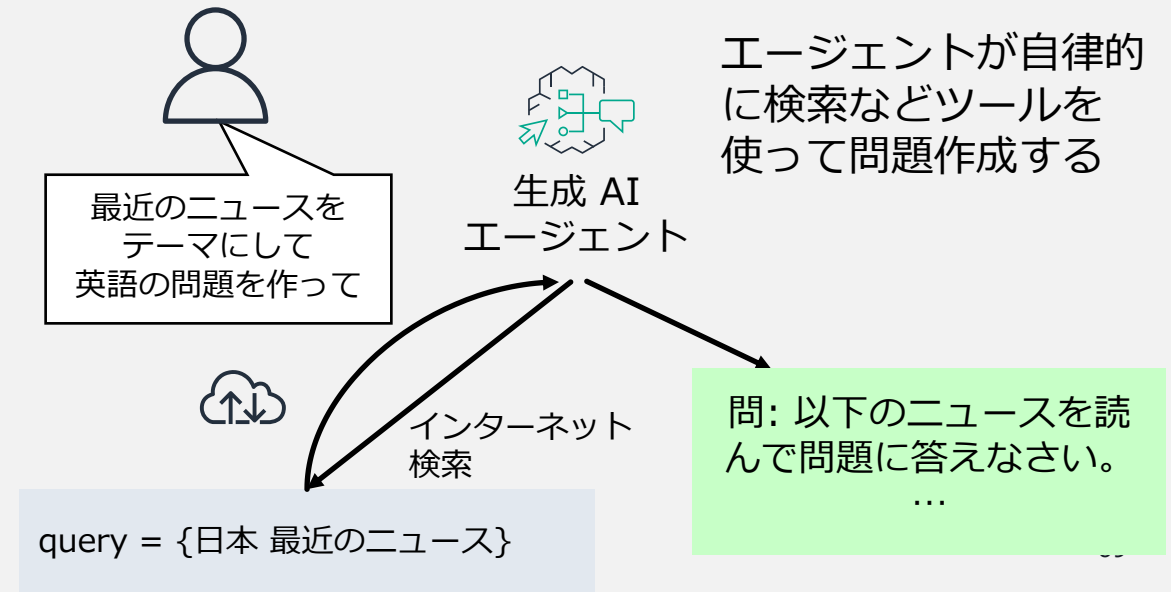
## 技術

Amazon Bedrock Agents に検索のツールや学習指導要領の RAG などを組み合わせて教材を作成

### 従来の生成 AI



### 生成 AI エージェント



# 教材作成エージェント

教材生成をクリック

エージェントが  
コンテンツを思考

教材が生成される

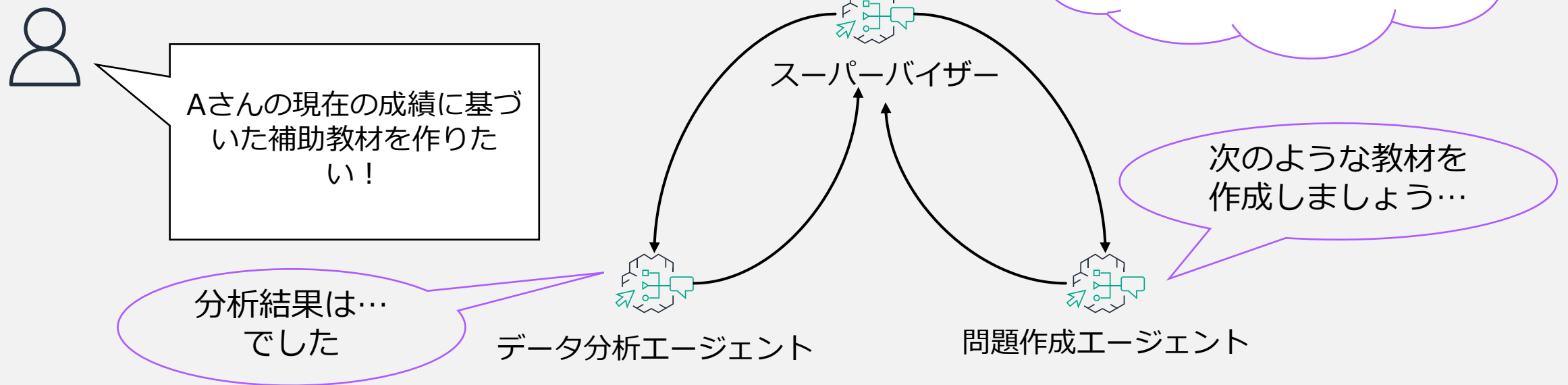
# マルチエージェントチャット

## 概要

スーパーバイザーエージェントを中心に複数のエージェント（データ分析・問題作成）が協力して動作

## 技術

Amazon Bedrock Agents のマルチエージェント機能を利用



# アーキテクチャ

